

ITC資格取得者
テクノア100人突破

業務用ソフトウェア開発
のテクノア(岐阜市本荘中
ノ町、山崎耕治社長)はIT
経営とデジタルトランス
フォーメーション(DX)
を支援する専門人材となる

「ITコーディネータ(ITC)」資格の取得者が100人を突破した。中小製造業の課題に寄り添ったサービスに注力し、全社員の資格取得を目指して人材育成に取り組む方針。

2018年に資格取得を後押しするため、研修費用を会社負担にするなど制度を設けた。4月に取得者が100人を超え、取得者は全社員のうち約3割となった。営業職やシステム導入時に運用方法を説明するインストラクター職の取得者が多いが、顧客目線で開発を進めるため、多くの開発職も取得している。

担当者は「システムの導入を目的とせず、お客さまの課題にしっかりと目を向けていきたい」と話す。

ITCは2001年に創設された。認定団体のNPO法人ITコーディネータ協会によると、約7千人が資格を保有している。